

# きこえとことば通信

小金井第二小学校  
こだま学級  
TEL042-385-3327  
2025(令和7)年1月



新しい年を迎えました。あけましておめでとうございます。冬休みは、元気に過ごせたでしょうか。

お正月といえば、子供たちが楽しみにしていることの一つとして「お年玉」があります。語源は「年魂(としだま)」だそうです。年魂とは、「年神様の魂」という意味で、年神様はお正月になると山から里へ下りてきて、みんなに一年の実りや幸せをもたらしてくれます。鏡もちを子供に分け与えていたそうです。

このように、新年を迎えるにあたり、習慣、行事だけでなく、たくさんの言葉に出会う良い機会になったと思います。通級指導の中でもお話を楽しみにしています。

昨年は保護者や在籍学校の方々にもたくさんご協力いただき、ありがとうございました。今年もどうぞよろしく願いいたします。

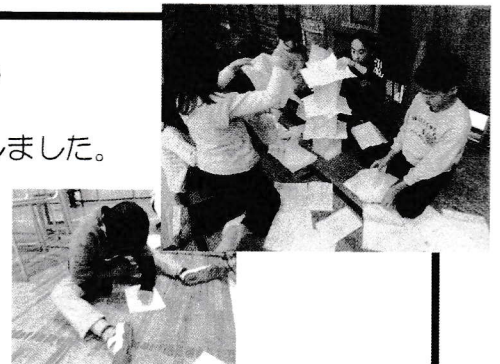
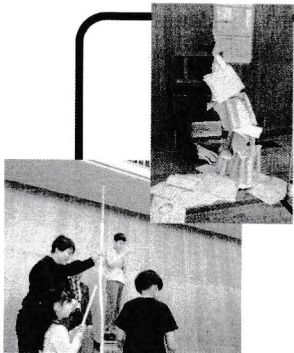
## 〈1月～3月の予定〉

- 1月 9日(木) 3学期個別指導開始
- 13日(月) 成人の日
- 24日(金) 会議のため午後通級なし
- 2月 5日(水) 小金井教育の日のため午後通級なし
- 11日(火) 建国記念の日
- 24日(月) 振替休日
- 27日(木) 入級委員会(午前)
- 3月 4日(火) 3学期個別指導終了・以後保護者面談期間
- 5日(水) 全体グループ学習(15:15～16:30)
- 12日(水) 吃音グループ学習(15:15～16:30)
- 19日(水) きこえグループ学習(15:15～16:30)



## 〈2学期 全体グループ学習〉

12月4日(水)に2学期の全体グループ学習をしました。「もうじゅうがりにいこうよ」を全員で楽しんだり、学年や学校もバラバラのグループに分かれて、「紙タワー作り」に挑戦したりしました。



「紙タワー作り」では、紙とセロハンテープだけを用いて、どうすれば高くすることができるかをみんなで考えました。グループに分かれて相談をしたり、役割分担をしたり、他のグループのアイデアを見て真似してみたりしながら、全員で楽しむことができました。途中で崩れてしまっても、「大丈夫」「次はこうしてみよう!」と声をかけ合いながら、協力して取り組む様子も見られました。3学期の全体グループ学習も、ご参加をお待ちしています。



## 〈2学期 吃音グループ学習〉

今回は、こだま学級に通っている吃音の子供たち10名が集まり、一緒にグループ学習をしました。新しく入級した児童も加わり、にぎやかな活動になりました。



今回は、「注文に時間がかかるカフェ」という吃音がある若者が取り組んでいる活動を参考にし、3学期に「吃音カフェ」を開こうと計画を立てました。グループに分かれてどの係をやりたいか、どんな飲み物がよいかなどを話し合い、子供たちからは、「吃音のことを多くの人に知ってもらえてよい」「やってみたい!」という声がたくさん挙がりました。



また、6年生が提案をしてくれた「聖徳太子ゲーム」などを楽しみ、同じ吃音がある仲間同士、仲を深めることができました。

## 〈2学期 きこえグループ学習〉

こだま学級に通っている難聴の子供たちが、一緒にグループ学習をしました。代表者によるスピーチや、難聴あるある、3学期の活動の話し合い、ポッチャなどの活動をしました。

難聴あるあるでは、運動会や学習発表会などの行事をテーマに、「あるある」「ないない」の札を使って自分の経験を伝えたり、「こんな場面で困った」「こういうときはどうする?」などと、聞こえについて話したり、仲間の話を聞いたりしました。

3学期の活動の話し合いでは、子供たちで司会や板書を行いながら、みんなで意見を出し合い、自分たちで話し合いを進めることができました。

聞こえなかったときには、「もう1回言って」と気楽にお願いし合いながら、難聴の仲間と、楽しい時間を過ごしました。



## 〈難聴 理解授業〉

12月16日に小金井第二小学校の5年生の各クラスで、難聴の理解授業を行いました。聞こえにくさの体験をして、難聴や補聴器について知ったり、難聴の人と接するときの工夫を考えたりしました。

「周りの人がサポートしてあげるのが大切だと思った」「補聴器にも苦手なことがあることが分かった」「聞く人だけでなく、話す人も気を付けていかないといけない」など難聴や補聴器について知るだけでなく、周りの人の理解や支援も大切であることを学習しました。

こだま学級に通級をしている子の中には、在籍学級で難聴や吃音についての「理解啓発授業」を行ったことがある子がいます。こだま学級の担任が、在籍学級に出向いて授業をすることもできます。周りの人に伝えることは勇気がいりますが、メリットもたくさんあります。今回は、理解啓発授業の方法や、実際に行ったことがある子の感想をご紹介します。

### いつ?

- ・授業中に
- ・自分がないときに  
(通級をしている時間に)
- ・朝の会や帰りの会のときに

### だれが?

- ・担任の先生が
- ・こだま学級の担任が
- ・自分で

### どのように?

- ・クイズを出す
- ・手紙や新聞で伝える
- ・困っていることやみんなへのお願いを伝える

### 【理解授業をした感想】

吃音についてからかわれなくなったから、  
やってよかった!

みんながわかってくれてうれしかった!

クラス替えがあるから来年もやってほしい。

周りの人に知ってもらうことで、子供たちがより安心して過ごすことができるように、こだま学級では環境調整を行っています。気になる方はぜひ、担当教員までお声がけください。